

子どもたちの安全・安心のためにやっているパトロール活動を通じて得られた情報を発信する学期ごとの通信誌です
— 保護者の方にお読みいただき、子どもたちへお伝えいただきたい内容です —

鵜洋小学区内の通学路整備について

昨年4月に京都府亀岡市や千葉県流山市、愛知県岡崎市で登校中の児童が死傷する交通事故が発生しました。これを受け文部科学省と国土交通省、警察庁が通学路の安全点検を全国の市町村に要請し、藤沢市教育委員会も市内19校の小学校に、通学路の危険箇所や問題点について聞き取り調査を行いました。

鵜洋小学校区内にも交通危険箇所は多くありますが、特に危険と思われる中岡交差点と上岡交差点の2箇所について、昨年8月に鵜洋小の教員、藤沢警察署と鵜沼市民センター職員らで現状確認を行い、安全対策について検討され、3月末までに安全対策工事が行われる事となりました。

●中岡交差点の問題点と対策工事について

【問題点】

- ・全校児童の半数以上の通学路で、湘南学園の通学路でもあり、登下校時には1,000人ほどの往来がある。特に水曜日や午前授業時は一斉下校となり、赤信号で待機する児童が多く、車の通行も困難となる。
- ・児童が拡がって歩いたり、ふざけて歩くケースも多々見受けられ、車に気付いてもすぐに避けない。
- ・歩行者用信号が点滅しているにも関わらず、児童が無理な横断をしたり、横断先で立ち止まってしまい、車が交差点内で右左折できず立ち往生して、その後、車両、歩行者共に通行困難となる事がある。
- ・斜めに横断する子どもがいて、後続車に轢かれそうなケースもある。
- ・バス通り側の信号機が長く、待ちきれない事もあり、信号無視をする歩行者や自転車が多々ある。
- ・バス通り側の道路が、くの字になっており、両側が高い塀のため見通しが悪い。
- ・鵜洋小側は道路幅や児童の待機スペースが狭い。
- ・交差点の前後に電柱があり、車のすれ違いが困難(路側帯内に車が入る)。
- ・雨天時は子どもの送迎車が増え、信号待ちする車列ができ、児童が歩きづらい。
- ・季節や時間帯により信号機に陽があたって見えにくい事がある。
- ・路面が傷んでおり、横断歩道や路側帯が消えかかっている。
- ・夏休み中や土日など通行止めの看板を出さない時は、規制区間内に侵入する車があり、児童クラブに通う子どもや、サッカーや野球の練習に向かう子ども達は注意が必要。(乗用自転車の乗り入れも規制対象)
- ・16時～18時は本鵜沼商店街が一方通行規制となるため、同時刻に迂回路となり交通量が増す。
- ・中岡バス停が近くにあり、乗降時にバスが止まり、後続車が列となる事がある。 など

【今回の改善工事】

- ・交差点内の再舗装化
- ・横断歩道の引き直し
- ・路側帯の引き直しとグリーンベルト化(白線内を緑色にカラー舗装し、歩行者スペースを強調する)

【今後の改善希望】

- ・信号機のLED化
- ・利用者のモラル向上
- ・ドライバーは登下校場に他の道に迂回する など



3月中旬に改良工事される中岡交差点

●上岡交差点の問題点と対策工事について

本鵜沼駅商店街と高瀬通りが交わる上岡交差点は、過去に男性1名、児童1名の死亡事故が発生し、平成9年に1灯点滅式の信号機が設置されました。設置にあたっては商店主や地域住民から3灯式の信号機の要望がありましたが、はす池側の待機スペースが狭いという理由で1灯式となりました。しかし、鵜沼学区内ではこの交差点での年間事故発生率が最も高く、児童への聞き取り調査でも車やバイク、自転車との接触やヒヤリハットデントは多く、大変危険な交差点です。

【問題点】

- ・バス通り側は黄色点滅信号で通行車両は徐行しなければならないが、減速せず通過する車両が多い。
- ・横断歩道が待機スペースの関係上、タバコ屋と美容院の間の1ヶ所しかない。また、横断歩道が交差点から藤沢側にずれて引かれているため、横断歩道上を通らず横断する人が多い。
- ・歩行者が横断歩道で待機している場合は、道交法では車両は一時停止して道を譲らなければならないが、停止してくれる車が少ない。また、歩行者や自転車が無理な横断をする事も多々見受けられる。
- ・車両同士においても左右の安全確認が不足していたり、無理な割り込みによる接触事故がある。
- ・朝の通学時間帯は中岡交差点から鵜沼小東門側が車両通行止めとなっており、本鵜沼駅商店街を通過する車が多い。
- ・車やバイクが藤沢側から本鵜沼商店街側に右折する場合に、カーブミラーに死角があり危険。
- ・上岡バス停が近くにあり、乗降時にバスが止まり、後続車が列となる事がある。
- ・近年、はす池周辺の宅地化が進み通学する子どもの数も増えている。
- ・角のマンション建設時に歩道が整備されたため、商店街を通らず、上岡公園側を通る子どもが増え、交差点を2段階で横断するため、危険性も増している。また、タバコ屋の反対側に横断歩道の設置を要望したが、反対側に待機スペースがないため許可されない。
- ・本鵜沼駅商店街から藤沢駅方面に左折する車が少なくない(豆のはざまのT字路を左折せず)
- ・本鵜沼商店街の16時から18時の通行規制を無視して進入する車両がある。など

【今回の改善工事】

- ・路面標示追加(高瀬通り側に“徐行”の文字を標示する)

【今後の改善希望】

- ・横断歩道の増設
- ・歩行者、自転車は必ず一端止まって左右の安全確認を行い横断する
- ・ドライバーのモラルの向上



徐行標示が追加された上岡交差点

今回の改良工事で2つの交差点はより安全になると思いますが、更に道路の拡幅や一段高い歩道、ガードレールの設置などが望まれるところです。しかし実際は家が建て込んでいるため、実現は難しいでしょう。道路を安全に利用するにはドライバーは元より、子どもをはじめ歩行者や自転車が気をつける必要があります。交通ルールを守り、安全を確認し、お互い気遣い、譲り合う事で気持ちよく利用できるのではないのでしょうか。これからも交通事故が起きないように願っています。

文責 武井創

＊ ＊ 6年生からのお手紙と手作りクッキー ＊ ＊

2/14のバレンタインデーに6年生の男の子たちから、感謝のお手紙と手作りクッキーをいただきました。

暖かく心にジーンとくる内容で、お父さん方も感動です。クッキーも優しい味で定例会のあとの懇親会でいただきました。

皆さんもまもなく卒業ですね。中学生になってもKFPのお父さん方と出会いましたら元気に挨拶をして下さい。

また、3月末をもって8名の隊員がOBとなります。お世話になりました。

